



堀船中だより

心身ともに健康にして、国際的視野に立って社会に貢献し、自立した人を育成する。

教育目標

自ら学び 自ら考え 自ら行動できる生徒

令和6年4月 第1号

校長 阿久津 光生

〒114-0004

東京都北区王子 5-2-8

Tel 03-3911-8817

《令和6年度 新年度・新学期が始まりました》

4月に入り、校庭の草木も新しい葉を広げ、緑がまぶしくなってきました。春の訪れとともに、堀船中学校でも令和6年度の新学期が始まります。新入生52名、2年生62名、3年生75名、全校生徒189名での船出です。新たな気持ちのもと、共に助け合いながら、新年度・新学期をスタートしましょう。

思いやりや優しさを持って、友達・仲間を大切にしながら、みんなで前向きに取り組んでいってください。そして、堀船中の良い伝統を受け継ぎながら、生徒のみなさんと教職員が一丸となって、より良い学校をつくっていきましょう。

《本校の教育目標等です》

北区教育ビジョン 2024 の人権尊重の精神を基調とし、心身ともに健康にして、国際的視野に立って社会に貢献し、自立した人を育成する。

自ら学び 自ら考え 自ら行動できる生徒

【目指す堀船中学校像】

- ・生徒が主体的・協働的に学び、自ら問題解決を求める授業が展開される学校
- ・思いやりの心と、互いに認め合い、励まし合い、高め合う人間関係がある学校
- ・心身ともに健康で、豊かな心を育む学校
- ・明るく元気な挨拶が飛び交う学校
- ・地域に愛され、落ち着いた環境が整備された学校

【目指す堀船中生徒像】

《堀船中学校の生活》（生徒手帳掲載）

《生活目標》○みんなが安心できる

○心温かい環境をつくる

《行動目標》○何事にも、協力して取り組む

○思いやりの心を持つ

○自分から先にあいさつをする

○時間やルール、マナーを守る

○しっかりと聴く

《堀船中ホームページ》

北区メール配信サービスと連動してお伝えします。メインサイトは、学校で配布する様々な通知や各種たよりを掲載し、学校が発信する情報をお知らせします。また、生徒のみなさんが活躍する姿や、教育活動の様子をできる限り伝えていきます（ほぼ毎日更新しております。生徒の様子をご覧ください）。

ホームページが更新されたこと等は随時、北区メール配信サービスを活用してお知らせいたします。メールには、ホームページにすぐアクセスできるようにリンクを貼っているので、スマホ等によりその場でご覧いただけます。メールやホームページの情報は、お子様とぜひ、共有してご活用ください。



堀船中ホームページQRコード

《祝 「家族のきずな」エッセイ 受賞おめでとうございます。》

東京モラロジー事務所主催「第8回家族のきずな」エッセイの受賞者発表がありました。本校からは11名が受賞しました。受賞者のみなさんおめでとうございます（現2年生が1年生の時の作品です）。

最優秀賞 伊藤（由）さん

優秀賞 佐々木（玄）さん・前川さん

入選 玄間さん・ジャスマンさん・園田（蒼）さん・川上さん・今さん

酒井さん・茂木さん・小山さん

今年 7 月に発行予定の新紙幣の肖像となる「津田梅子」、「北里柴三郎」、「渋沢栄一」の生き方について、学校だよりで紹介しています。バックナンバーは堀船中ホームページの【アクセス一覧】→【校長室より】または【堀船中だより】をご覧ください。

今年 7 月から新紙幣の肖像となる「津田梅子」、「北里柴三郎」、「渋沢栄一」の生き方について、学校だよりで紹介しています。堀船中ホームページの【アクセス一覧】→【校長室より】または【堀船中だより】をご覧ください。

令和 2 年度・3 年度は、新一万円札の肖像となる渋沢栄一を

令和 4 年度は、新千円札の肖像となる北里柴三郎

令和 5 年度・令和 6 年度は、新五千円札の肖像となる津田梅子

毎月の学校だよりで紹介したものは、年度ごと月ごとにバックナンバーでご覧になれます。ぜひご覧ください。

【渋沢栄一】

「日本の資本主義の父」「日本経済の父」と呼ばれる人物です。幕末に一橋慶喜(後の 15 代将軍となる徳川慶喜)に仕え、明治維新後は政府で働きました。その後、日本で最初の銀行である第一国立銀行(現みずほ銀行)を設立。実業界に身を置くと、第一国立銀行のほか、東京証券取引所、東京ガスやキンビールなど、設立に関わった企業は実に 500 以上とされています。



【提供】お札と切手の博物館

【北里柴三郎】

「近代日本医学の父」と呼ばれた人物です。北里は、今から 130 年前、伝染病との闘いに挑み、画期的な発見の数々によって多くの 人々の命を救った人物です。ドイツに留学して細菌学者のコッホに師事し、世界で始めて破傷風菌の培養に成功、治療法を開発しました。帰国後も伝 染病予防や細菌学の研究に取り組み、1894 年にはペストの原因調査のため香港に赴くと、病原菌であるペスト菌を発見しています。北里大学の前身となる「北里研究所」を設立したほか、慶応大学医学部の創設にも尽力しました。



【提供】お札と切手の博物館

【津田梅子】

「津田 塾大学の創立者」として知られています。また、明治新政府が欧米に派遣した「岩倉使節団」に同行した最初の女子留学生の 1 人です。日本初の女子留学生としてアメリカに渡ったのは、わずか 6 歳の時でした。それから約 11 年間にアメリカに滞在し、帰国後は日本の女子高等教育に身を捧げました。

1900 年に、私立の女子高等教育機関としては日本で初めての「女子英学塾(現津田塾大学)」を設立しました。日本の 女性達が高等教育を受けられる機会を創出し、男性と同じように社会で活躍できる開かれた時代を目指して多大なる努力をした津田梅子。津田の生き方は、女性の更なる地位向上や個性の尊重が求められる令和の時代へと通じる先駆けであり、正に新紙幣にふさわしい人物と言えるのです。



【提供】お札と切手の博物館

出筆にあたりましては、渋沢史料館、学校法人北里研究所北里柴三郎記念室、学校法人津田塾大学津田梅子資料室をはじめ、各種関係機関にご協力をいただきながら進めてまいりました。引き続きお読みいただけますと幸いです。